

韓国・濟州島

横山玲子

濟州島に韓国で一番高い山のハンア山があると知ったのが何時だったか記憶にありませんが、頭の中で何時か行きたいな~と思っていたことがやっと実現しました。島といっても佐



渡島の約2倍の広さがあり、その中央にあるハンラ山は周囲にボコボコ点在する山々

の奥で市内からはその山容は見えませんでした。城板岳登山口から登り始めて4時間、やっとその頂上は見る事が出来ました。期待したつつじは登山道の周囲には見えず、頂上直下からはるか下のほうにピンクに染まる平原を見て、あれがつつじだろうを話し合いました。

会報では観音寺登山口から上り城板登山口



へ下っていましたが、登り5時間の行程では途中でバテる恐れのある私はリーダーに、同じコースを往復するようにお願いし変更して頂きました。

おかげさまで全員登頂できた何より嬉しいことでした。また3日間お世話になったドライバーの金さん(43歳のたくましい男性)が最後尾でサブリーダーの役目をされ、下り太ももが痙攣して足元のおぼつかない私はず~とサポートしてもらいました。同行の女性会員からは???)かもね。



次日は一日島内観光。車の乗り降りに「ア

イタタ! アイタタ!」の発声。この調子では明日の午前中の自由時間はどうなるのか心配でした。



最後の日もうっすらと雲のある高曇り、また金さんの運転で御乗生岳(1169m)に登りました。行程30分のところゆっくりと、ここも道は遊歩道みたいに整備されています。頂上は昔トーチカだったそう



でその岩の上が板張りとなっていて展望は最高でした。ハンラ山を先日の反対側

から眺めることになり、回りの山々の様子も良く見る事が出来ました。歩行者天国のような登山者であふれたハンラ山の頂上と違いここはこぶし会だけ(他に2~3人いたかな)の静かな世界、風の爽やかで座ってゆっくり山々を堪能する事が出来ました。



登山と観光の欲張った嬉しい海外山行、連日韓国料理

のご馳走で足だけでなく、胃袋の方もくたびれました。でも、健康であればこそまた一つ海外の山にも会員の皆様と楽しく登ることが出来ました。これからも足腰に胃袋にいつそう留意して、国内も海外も頑張りましょう。

若村リーダーいろいろお疲れ様でした。そしてそして有難うございました。

会計を引き受けてくださいました服部さんご苦労様でした。